

第1回 静岡市歴史文化施設建設検討委員会 概要報告

日時：平成27年5月22日（金）9時30分～

会場：静岡市役所静岡庁舎 本館3階 議会特別会議室

1 議事

(1) 検討委員会の目的、スケジュール、今までの経緯について、事務局より説明

(2) ビジターセンター機能について

① 事務局より、ビジターセンター機能のイメージについて資料にて説明。

- ・旧青葉小学校跡地を前提とする。
- ・複合施設を前提とする。

② 委員からの主たる意見

- ・集客目標と、建設可能な敷地面積や延床面積とを合わせて検討することが必要。
- ・駐車場や館内での動線など、同時進行で考えることが必要。
- ・諸室構成や各スペースの比率なども併せて考えていったほうが良い。
- ・施設単体だけでなく、周辺商店街などと連携することで、施設の機能を補っていくことができる。
- ・静岡市でしかできないものが何なのかを考えた上で、はっきりとした集客性のテーマとターゲットを明確にする必要がある。
- ・ビジターセンター機能と博物館機能に、関連性がなくてはならない。
- ・企画展で集客しようとする、経営的にも負担が大きいため、常設展でいかに集客できるかを考えないといけない。

③ 委員長まとめ（次回以降の課題）

- ア 集客数の考え方、ビジターセンターのターゲットを示してほしい。
- イ 博物館本体とビジターセンターの関連性について、議論を深めることが必要。
- ウ 静岡ならではの展示構成が必須である。



博物館本体を考えなければ、ビジターセンター機能を決定できない。

検討の進め方

- 1 静岡ならではの展示構成とターゲットを定める。
- 2 博物館本体とビジターセンターの関連性を考慮して、内容を決める。
- 3 1、2を受けて、集客数の考え方や必要面積を提示する。